

第 19 回湖南市景観審議会

会議録（要約）

開催日時

令和 8 年 1 月 27 日(火) 午後 2 時から午後 3 時 30 分

開催場所

共同福祉施設（サンライフ甲西）2 階 大ホール

出席者

委員 10 名

事務局 6 名

説明員 9 名

審議事項

(1) 湖南市庁舎整備計画について

その他

(1) 大阪市中央区ビル火災を踏まえた防火安全対策について

配布資料

【資料 1】湖南市庁舎整備計画について

【資料 2】景観アドバイザーの助言

【資料 3】大阪市中央区ビル火災を踏まえた防火安全対策について

1. 開会

事務局

委員 12 名中 10 名の出席があり、湖南省景観条例施行規則第 38 条第 3 項の規定に基づいて、本審議会は成立している。会長が急遽欠席となるため、職務代理者に上田委員にお願いする。

2. 協議事項

■湖南省庁舎整備計画について

資料にもとづき説明

会長代理

事前にいただいていました質問をご報告いただき、その上で皆様から詳しくディスカッションいただければと思うが、よろしいか。
では、よろしくお願いする。

事務局

事前にいただいていましたご質問の回答をさせていただく。回答につきましては、本日の追加資料とさせていただいている。その中で（1）、（2）については、施設についての解説に関しまして、ご意見をいただいているところである。来庁者に伝えることができる解説ボードの設置なども併せて検証していきたいと考えている。

また（3）、（4）広場の開放、自動販売機の設置などのご意見につきましては、新庁舎整備コンセプト、自然とひとだまりができ、交流が生まれる新庁舎の実現に向けて、必要な設備の設置につきましても幅広く検討していきたいと考えている。

その他、いただいたご質問・ご意見につきましては、追加資料をご確認

いただければと思いますので、よろしくお願ひする。

会長代理

続いて委員の皆さまからご意見をいただければと思うが、いかがか。

委員

現在の東庁舎を残す、残さないで議論になっているようですが、もし残すという話になった場合、駐車場がなくなることになると思うが、その場合の駐車場の確保などは考えているのか。

事務局

現東庁舎が残った場合であるが、資料の8ページ、左上の駐車場全部がなくなることになっている。駐車場が確保できない場合につきましては、来庁者の駐車場を例えば東庁舎近くで借りるなど何とかして確保する必要があると考えている。

委員

現庁舎を残すとなった場合、耐震といった地震への備えについてはどうか。耐震についてはあまりよくないのではないか。

事務局

現庁舎を残した場合、災害時で古い庁舎につきまして耐震改修等、当然行わないと倒壊のリスクがあるので、残すとなった場合はその対策も必要となってくる。そこもあわせて、今後、現庁舎をどうするかということを市の方で決定していくが、その中の1つの意見として可能な限りこの景観審議会の方でも、景観上のご意見等いただければ、それも踏まえ最終的には決定していきたいと考えている。

委員

初めて参加するので今のやりとりがよくわからないが、そもそも耐震基準がないから言われる話で、そのために建て替えと私は認識している。なのに残すというのはよくわからない。どうして残すということになっているのかその辺説明していただきたい。

事務局

新庁舎建設につきましては、現庁舎について耐震がかなり低いということで、建て替えをさせていただく。また、現在の市民が望まれる使い方ができない課題があるので、それもあわせて建て替えることとなっている。ただ、市民の意見の中には、現庁舎の利活用を強く希望される方もおられるので、市の方針としては、それらの意見も踏まえて現庁舎のあり方を決めていくという方向である。

委員

この建物と敷地をどう使うかという話であるが、案が採用されて一応できあがった状態。それ以降、コロナで変わったが、その中でテーマとしていた部分の取り入れ方について少しお願いしたいという部分がある。ひとつがうつくし松の導線、うつくし松の残し方を提案。ふたつめが県道側の市役所が建っている地番と現庁舎が建っている地番の高低差がある部分の敷地の一体性を考えているのかである。庁舎の敷地と消防署の敷地、高低差があるこの部分については、考えた方が以前から変わったのか。敷地が2段に分かれていることになったとすると、甲西駅からの導線の在り方が若干変わってしまったという感じもする。そのため景観の見え方が大きく変わってしまったという感じもする。前回から違った形をめざされたという感じがあるので、景観的にはよいと思っている。

事務局

今回の南北軸にさせていただいているという形の考え方であるが、新庁舎

のみならず周辺施設の森北公園や文化ホール、図書館等を一体的に考えたときに使いやすいであろうということでこういう方向性にしている。

委員

鳥瞰図を見ているとこのパースでは非常に明るく見えるが、朝日が差してしばらくするとこういう明るさでは見えてこない。

事務局

東西軸にしたのは省エネの観点もあり、東西軸でいくと南北からやわらかい光が入ってくるところがあり、東西軸にさせていただいたところが一つある。南側の方に遊歩道を通して、北側からも防災広場などを設定するときには東西軸の交流スペースが駐車場みたいに防災広場として活用してホールとも連携して防災機能を活かすことができるという総合的な評価の中で今回東西軸というのが一番理想ではないかと話をして準備させていただいた。

委員

先生が書かれている石部宿の外観を取り入れてることに関して十分に発揮されているかというと、思いの丈が強い割には来庁者に伝わらない懸念がある。ぜひとも計画に付け加えていただきたいのが、湖南市は福祉のまちというのがポリシー。庁舎の中にも障がい者も高齢者もそこへきて集える、温かく包み込むようなことを謳ってもいいのではないか。

具体的には例えばバリアフリーや通路には屋根があって、車いすの方も苦労がないというような。ここへ来れば、ちょっとでも苦労が軽減されるうたい文句があってもいいのでは。ハードは優れているのはわかるが、ソフトの面でもっと市民に訴えかけて、新しくしてより良くなるイメージを持ってもらえば、新庁舎に期待する気持ちが大きくなると思う。

7ページに新庁舎の正面があるが、この前に駐車場がある。白線が書いてあ

るが例えば白線の中に障がい者用の駐車場ですと印が入っていても良いのでは。図柄によって具体的にもっと示すということを付け加えていただければと思う。

事務局

今回のデザインにつきましては、前回いただいたご意見を形にさせていただきたということではあるが、さらにそういったことも踏まえまして、検討できることは検討していきたいと思う。

委員

ラーメン構造とあるが、よくわからない。柱と梁で支える構造で通常マンション向けとある。普通の構造の違いはどのようにあるのか。

事務局

ラーメン構造とはわかりにくいが、柱と梁を使った構造計画となっており、柱と梁で建物全体を支えるようにしている。さらに免震構造を採用しており、地震の際に揺れを吸収するようなシステムになっているので、普通の構造計画に比べても 1.5 倍程度の安全性を確保した構造計算になっているので、非常に地震に強い建物として庁舎を計画している。

委員

旧の庁舎を残すかわからないということですが、根本的には建て替えが決まっているというところで、景観の観点で旧の庁舎を残すとなると、非常によろしくないと思う。そして南北に通り抜けもできない、並びに駐車場がかなり不足するというところでいうと、なかなか残すのは難しい。

委員

資料 7 番の庁舎のことであるが、屋根の色を黒としているが、資料を見て

いると黒に見えない。6ページの横から見たもので、緑とこの色ではバランス的にどうかと思う。それと格子もあり格子に見えない。建物そのものも角ばっており、あまり変わり映えしない。少し丸みがあつてもいいと思う。庁舎を残すとなると景観上問題になってくると思う。

委員

建物のパースを見ている限りサインが付くと思うが、どれぐらいの大きさで、どういう材質を使ってどんな看板を作られるのか教えてください。

事務局

石部宿の黒い屋根ということですが、7ページを見ますと、中間のところ2階、3階、4階の間にあるひさし、日射を抑制するひさしのところをこういった色にさせていただくことで要素を取り入れさせていただこうと思って考えていた。建物全体として合理的でコンパクトに作ることを意識していたので、実際に必要な庁舎としての機能をそのまま外観に合わせた形でシンプルな四角い形状にしているが、その中でそういった要素を少しずつ取り入れていく形で中間階のひさしの所で色をつけさせていただくことで考えていた。

格子の方については、ちょっと見にくいかかもしれないが、動きに合わせて見えてくる形になってくると考えている。

6ページの方については、PC板といわれるコンクリートの大きな板に対して、自然素材、自然の石とかが少し見えてくるような仕上げにさせていただくことで、緑との調和を考えている。サインにつきましては、東西南北をベースに湖南市の特徴あるサインを仕上げさせていただこうと考えているが、サインについては、大体2.5mくらいの大きさをつけることで、市長のご意見も含めて遠くからもわかるように大きめなサインを考えている。

委員

外観の側面であるが、5年10年経つと雨だれ防止をしていても必ず雨の後、見栄えが良くないことが多い。撥水剤とか手厚くされた方が良いのかなと思う。

委員

専門系の話になるかもしれないが、仕上げが要はできあがった時はきれいで、10年、20年すると汚れてくるのが目に見えていると思う。景観の観点からも笠木の部分でのいろいろ処理を考えていただきたい。雨だれ線が壁に伝わらないようにしないとどうしようもなくなってしまうと思う。

会長代理

建物そのものだけではなく周りの景観であるとか街の賑わいとの関わりからも、そこで完結せずに周りの街との整合性とか時代として配慮すべきことかなと思う。宙に浮いたような状態で議論するのはなかなか難しく、現庁舎をどうするか決まっていない。ここでの議論は残すかどうかであるか。

事務局

いただいた意見については、あくまでそれによって決定とかではなく、全体的な審議、他の専門的な見解等を踏まえて、総合的に決定するものとなる。ここでこういった意見があったかということで決まるものではない。

委員

もう1点だけお願いしたい。先ほど申し上げた通り、庁舎の建つグラウンドと共同福祉施設とのレベルが違う。上下の敷地をどうするのか。共同福祉施設への導線の配置、計画の中では通り道にはなっているがうつくし松の道路がずっと続いていく導線の配置計画が位置づけからは少し弱いかなという感じがする。敷地をどういうふうに捉えるかという考え方で、最終的に

は共同福祉施設の敷地と庁舎の敷地とが東西に見たときには一体になっているみたいなその辺の建物と防災倉庫の間から下へ降りていく構成になっている。障がい者の方の駐車場をたくさんとっておられる。導線としてはうまくなっているが、もう少し駅側の導線が、それぞれが市役所へ向いている導線が敷地の中でできるといいなと思う。

3. その他

■大阪市中央区ビル火災を踏まえた防火安全対策について
資料に基づき説明。

会長代理

周知ということである。議事としては以上になるがいかがか。もし事務局から取りこぼしなどあればお願ひしたいと思うが現庁舎をどうするか、決まるのはいつ頃になるのか。

事務局

担当課の方から 2 月のタウンミーティングを基に改めて方針を出し早急に判断することになっている。

会長代理

どうなるかわからない状態での判断は難しいところがあるが、決まった後はそれに関して意見を取り上げることはあるのか。

事務局

現計画を元に皆様に意見をいただいているところで、大きく変わることがなければ、今回の意見をもって市も計画を進めていければと考えている。

会長代理

また庁舎整備で何かあれば、状況が変わったことでも構いませんので、会長不在であるので、今日の意見も含めて協議いただければと思う。以上で本日の議事は終了ということになる。進行を事務局へお返しする。

事務局

上田会長代理、議事進行ありがとうございました。また、委員の皆様におきましても、本日は貴重なご意見をありがとうございました。事務局からは以上でございますが、皆様、よろしいでしょうか。それでは、閉会にあたりまして、都市建設部部長橋本より、ごあいさつを申し上げる。

(部長あいさつ)

事務局

それではこれをもちまして、本日の日程をすべて終了とさせていただく。皆様、本日はありがとうございました。